令和8年度　学校教育目標「挑戦 笑顔ひろげる　丹那の子」
重点目標「夢中になる子」～知りたい　なりたい　やってみたい～

丹那小だより

函南町立丹那小学校
令和８年５月発行

「ファースト・ミッション」大成功！

校長　飯田　英晃



新年度がスタートして早１ヶ月。丹那っ子は「5 月病」などどこ吹く風で、毎日元気に登校しています。

さて、そんな丹那小には「3 大ミッション」と呼ばれる行事があり、子供たちだけでなく、地域を挙げて取り組んでいます。まず一つ目の「ファースト・ミッション」は玄岳遠足。当初５月１日に行う予定でしたが、当日はあいにくの雨で延期に。GW 明け早々の 7 日に移動しましたが、当日は朝から好天に恵まれ、まさに遠足日和となりました。43 人の丹那っ子と保護者、地域の皆様、教職員合わせて総勢 60 名以上で玄岳の頂上を目指しました。玄岳遠足実施にあたっては、毎年、保護者ボランティアの方が事前に登山道の整備（草刈り）をしてくださっています。また今年は、地域の玄岳クラブの皆さんが滑りやすい箇所に手製の階段を設置してくださり、準備万端で当日を迎えることができました。

最上級生、グループのリーダーとして最後の玄岳遠足に臨んだ 6 年生は、道すがら「ここは滑るから気をつけて。」「もう少し歩くと楽になるよ。」「頂上が見えたよ。頑張ろう。」など、随所に優しい心遣いが見られました。その言葉に応えるように、初めて玄岳遠足に挑戦した１年生から、次のリーダーになる５年生まで、全員が無事に頂上にたどり着くことができました。当日参加してくださった保護者の皆様は、ご自分のお子様だけでなく、多くの子供たちに声を掛けてくださり、頂上でも一緒にお弁当を食べたり、児童会の子供たちが企画したレクリエーションに率先して参加してくださったりしました。こうした姿を、最後尾から見させていただきながら、「こうして丹那の子供たちは育っていくのだな。」という思いを強くしたところです。

さて、10 月にはセカンド・ミッションの「オール丹那運動会」が、2 月にはサード・ミッションの「ありがとうの会」が控えています。保護者、地域の皆様にはまだまだ御協力いただくことも多いかと思いますが、子供たちのためにどうぞよろしくお願いいたします。